

講師
speaker

坂本 新 sakamoto arata (人身取引被害者サポートセンター ライトハウス)

橋
ジ
ユ
ン tachibana jun (bondプロジェクト)

漂流する子どもたち

いま私たちにできること

主催

the 11th
日本

子ども虐待

医学会学術集会

in HAKODATE

JAPANESE MEDICAL SOCIETY ON CHILD ABUSE AND NEGLECT



2019.7.28 SUN.

会場
venue

サン・リフレ函館
sun refle HAKODATE

函館市大森町 2-14

無料

共同主催 北海道子どもの虐待防止協会道南支部

後援

法務省・厚生労働省・警察庁・日本看護協会・日本社会福祉士会・日本精神保健福祉士会・日本小児科学会・日本子ども虐待防止学会
北海道・函館市・北海道看護協会・北海道警察函館方面本部・函館市医師会・函館小児科医会

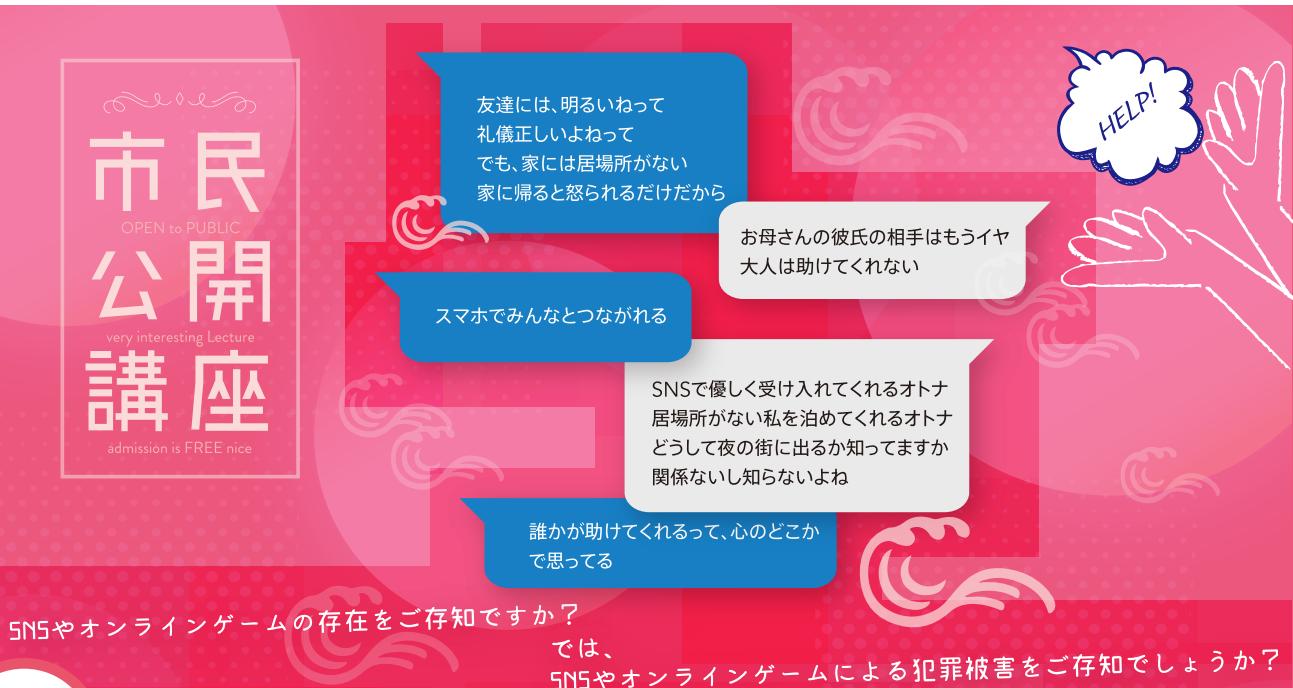
市民
OPEN to PUBLIC
公開
very interesting Lecture
講座

admission is FREE nice

JAPANESE MEDICAL SOCIETY ON CHILD ABUSE AND NEGLECT

本企画は、北海道では初の開催となる「日本子ども虐待医学会学術集会」の最終日に、市民の皆さまへ無料で公開される市民公開講座企画です。一般的にはタイムリーな内容に見えますが、お迎えするゲスト陣は、これまであまり一般的に認知されづらかった子どもたちの日陰事情に早くから、

市民公開講座



こ

の道南エリアで、小中学生・高校生の生きづらさを抱えた子どもたちに

私たち大人は気づいているだろうか？

気づいていたとしたら、どうしたらいいのか、わかっているだろうか？

坂本 新さんと橋 ジュンさんをお招きします。

居場所がなく、絶望している子どもたちに、大人は何ができるか？

SNSのあるこの時代、大都市東京だけの問題ではなく、函館、道南、北海道でも
起きている身近な問題であることを皆さんに実感いただき、次のステップとして、

ではこの地域で何ができるのか？と一緒に考える時間にしませんか？

坂本 新

(さかもと・あらた)

NPO法人 人身取引被害者サポートセンター
ライトハウス 事務局長 <https://lhj.jp>



民間警備会社に在勤中、10年を海外に駐在、セキュリティ業務に従事した。本駐在を通じ、人身取引の被害者となる子どもや女性の安全対策の必要を痛感、警備会社を退職し、国際NGO勤務を経て、人身取引被害者サポートセンター「ライトハウス」に入団、現代の少年少女や外国人をターゲットにした人身取引被害（アダルトビデオ出演強要・性産業への従事の強要等）に係る相談支援、啓発、研修の開催、政策提言などの活動を行なっている。

わたしたちの隣にいるかもしれない、人身取引の被害にあう人々。中には幼い少年・少女、そして外国籍の方もいる。彼らに気づくことができない、無関心な社会にはしたくない。すぐそこで苦しむ人たちに、手を差し伸べられる日本社会にしたい。そんな思いから2004年に設立。以来、日本の人身取引根絶を目指し走り続けている。人身取引とは、搾取を目的として、暴力や脅し、騙しなどの手段を使って、人権を侵害する行為。ライトハウスは、被害者支援、啓発、政策提言の3つの活動を通じて、人身取引問題に取り組んでいる。

橋 ジュン

(たちはな・じゅん)

NPO法人 BOND プロジェクト代表

bondproject.jp/index.html

虐待、家出、貧困など様々な困難を一人で抱えてしまう女の子に寄りそう「聴く、伝える、繋ぐ」を活動中。その日、行き場所のない今、困っている目の前の女の子のために街のパトロールや自主的に保護の活動も行う。著書に『漂流少女～夜の街に居場所を求めて～』（太郎次郎社エディタス）、『VOICES～キミの声を伝える～』（グラフ社）、『最下層女子高生～無関心社会の罪～』（小学館新書）がある。特定非営利活動法人BONDプロジェクトは、ドメスティックバイオレンスにより、帰る場所の無い、又は自宅が精神的な拠り所となりえない青少年の保護を行い、社会、家族、友人等に関する人間関係の不信感に対するメンタルケアやカウンセリングを実施し、問題を抱えた青少年が、就業、生きがい、社会参画できる機会を提供することで、青少年の健全育成を図る。孤立した少女を対象に取材活動を続けていたライターの橋ジュンを代表とし、2009年にNPO法人を設立。渋谷区を拠点に活動している。

手を差し伸べ、現場第一線で地道にご活動されてきたおふたりです。
この機会をどうか多くの市民の皆さんでシェアできたらと、切に願います。

11th 日本子ども虐待医学会学術集会 in HAKODATE

必見



この日、函館地区にいるひと全員に参加してほしい、
石倉亜矢子渾身の自信企画、豪華です。
どうか皆さん、お忙しくても無理やりいらしてください!!

大会長：石倉 亜矢子（函館中央病院）